専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
Tel.0197－63－2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長：高橋柚樹
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・藤原 悟

北上市地域安全推進市民会議

7/28（水）会長の高橋敏彦市長から専修大学北上高等学校 熊野拓也さん・後藤楓華さんの２人に１日保護司委嘱

ＦＭとケーブルＴＶ出演

熊野拓也さん（普3年）（青森・階上中出身）と後藤楓華さん（商3年）（東陵中身）の２人は、北上市地域安全推進市民会議会長の高橋敏彦北上市長から１日保護司の委嘱を受けたあと、地元のＥ＆ＢｅＦＭやケーブルテレビに出演し、犯罪や非行をした人たちの再犯防止、社会復帰のために援助する更生保護、立ち直りを支える保護司の役割についてＰＲしました。

また、広報車に乗って北上市内中心部で広報活動も行いました。

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
℡0197−63−2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp
メディア委員長：高橋柚樹
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・藤原 悟

北信越インターハイに専大北上から選手33名（教員5名）出場

◆石川県立工業高等学校
1年　寺田　早希の作品
【シンボルマーク】

ベースの形を三角形にすることで、一つの頂点へ手を伸ばす選手たちを表しています。また、顔の位置はさらに上の舞台（オリンピック）を意識させるように配置され、配色は各県の県旗から採用されています。

体操

▽男子監督
松本　和範

▽選手
服部圭悟（普３年）
（青森・白銀中出身）
高橋頼生（普３年）
（北陵中出身）
米田寛将（普２年）
（青森・白銀中出身）
熊野拓也（普３年）
（青森・階上中出身）
阿保結敏（自３年）
（青森・黒石中出身）
新坂十斗（自２年）
（滝沢南中出身）

教諭１名＋生徒６名
計７名

卓球

▽男子監督
野田　春輔

▽女子監督
今井　智大

▽選手（男子）
屋敷　大（普３年）
（軽米中出身）
柳沼利來（普３年）
（福島・郡山第二中出身）
三浦絋斗（普３年）
（青森・佃中出身）
髙橋碧斗（普３年）
（矢巾北中出身）
大場隆也（普２年）
（千葉・松戸第六中出身）
野中大地（普１年）
（軽米中出身）
兼平優斗（普１年）
（矢巾北中出身）
大津快翔（普３年）
（茨城・飯富中出身）
長川佳右（普３年）
（大野中出身）

▽選手（女子）
伊東明香（普３年）
（大東中出身）

教諭２名＋生徒10名
計12名

主催
公益財団法人
全国高等学校体育連盟
福井県、新潟県、富山県、石川県、長野県、和歌山県
福井県教育委員会、新潟県教育委員会、富山県教育委員会、石川県教育委員会、長野県教育委員会、和歌山県教育委員会

男子サッカー

▽男子監督
小原　昭弘

▽男子コーチ
八重樫　良

▽選手
及川康生（普３年）
（北上中出身）
藤原清人（商２年）
（西南中出身）
中川廉士（普３年）
（北上北中出身）
伊藤羽流（普３年）
（胆沢中出身）
鎌田悠生（普３年）
（宮野目中出身）
阿部翔暉（普３年）
（仙北中出身）
鳥谷部修平（普３年）
（紫波第一中出身）
小原希琉（普３年）
（花巻北中出身）
佐藤裕翔（普３年）
（東水沢中出身）
吉武皇雅（普３年）
（北上中出身）
斎藤叶羽（普３年）
（北上北中出身）
錦織零士（普２年）
（大船渡第一中出身）
高橋　瑠（普２年）
（胆沢中出身）
佐伯翔斗（普３年）
（東水沢中出身）
葛西創太（普１年）
（青森・黒石中出身）
川上泰正（普２年）
（栃木・氏家中出身）
野村明史（普１年）
（東京・調布第三中出身）

教諭２名＋生徒17名
計19人

卓球競技会場
富山市総合体育館

体操競技会場
リージョンプラザ上越

男子サッカー試合会場
日東シンコースタジアム
丸岡サッカー場

開会式会場
サンドーム福井

◎ 総合開会式　○ 競技種目別開会式　■ 競技種目別開会式後競技　● 競技　◆ 競技後閉会式

競技種目	会場地	競技会場	8月1日	2月	3火	4水	5木	6金	7土	8日	9月	10火	11水	12木	13金	14土	15日	16月	17火	18水	19木	20金	21土	22日	23月	24火
総合開会式	越前市	サンドーム福井													◎											
男子サッカー	坂井市	テクノポート福井総合公園スタジアム																●		●				◆		
		テクノポート福井総合公園芝生広場															●	●		●	●					
		日東シンコースタジアム丸岡サッカー場														●		●		●			●			
		日東シンコースタジアム丸岡人工芝グラウンド（北）															●	●								
		日東シンコースタジアム丸岡人工芝グラウンド（南）															●	●								
		三国運動公園陸上競技場															●	●		●	●		●			
		三国運動公園人工芝グラウンド															●	●								
	福井市	福井運動公園補助競技場																●								
器械体操	上越市	リージョンプラザ上越									■	●	◆													
卓球	富山市	富山市総合体育館											○	●	●	●	●	◆								

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
℡0197－63－2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp
メディア委員長：高橋柚樹
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・藤原 悟

「ＳＶきたかみ」学校法人北上学園を拠点に北上市がスポーツ振興くじ助成で実施する「総合型地域スポーツクラブ創設支援事業」を受け９月からプレ事業の実施及び令和３年度中のクラブ法人化に向け本格的に始動

7月9日（金）記者会見行われる

生徒や外部人材が一体となり高校を活動拠点に据えたクラブの設立は県内初

設立から３年間でスポーツ８種目で会員４００人を目標に掲げ、10年後には12種目以上会員1000人以上に拡大予定

地域と学校が一緒になってスポーツを通した豊かな文化の土壌を創ることを目的にＳＶきたかみ設立

（左から）　宮岡孝之理事長　　吉武皇雅男子サッカー部主将〔普通科３年〕（北上中出身）　　服部圭倭体操部主将〔普通科３年〕（青森・白銀中出身）　　阿部　伸校長

【記者会見出席者】
学校法人北上学園
宮岡孝之　理事長
専修大学北上高等学校
阿部　伸　校長
公益財団法人
岩手県体育協会
副会長兼理事長
平藤　淳　様
岩手県地域総合型
スポーツクラブ協議会
会長　浅沼　道成　様
公益財団法人
岩手県体育協会
クラブアドバイザー
板垣　敬重　様
北上市まちづくり部
スポーツ推進課長
小田嶋　和広様
北上市まちづくり部
スポーツ推進課係長
工藤　暁　様

記者会見に出席したマスコミ
岩手日報・岩手日日
ＩＢＣテレビ
めんこいテレビ
北上ケーブルテレビ

7月9日（金）午前11時30分から本校会議室で「ＳＶきたかみ」学校法人北上学園を拠点に北上市がスポーツ振興くじ助成で実施する「総合型地域スポーツクラブ創設支援事業」を受け、9月からプレ事業の実施及び令和３年度中のクラブ法人化に向けて本格化することの説明記者会見が行われました。

【ＳＶきたかみ設立目的】
「地域と学校が一緒になってスポーツを通した豊かな文化の土壌を創る」

◆スポーツを通した多様な自己実現の場づくり～小学生から高校生のスポーツにおける選択肢の幅をひろげ、よりよい指導環境・活動環境のもと、スポーツを実践することができる。
　また、トップを目指すほか、スポーツを支えるなど、種目や目的など、多様なスポーツへの関わりを実現する。

◆多様な大人と関わる機会をつくる～高校を中心に小学校から高齢者までが集うクラブをつくることで、多様なコミュニケーションの機会がうまれ、多くの学びを得るきっかけとなる。

◆生涯にわたった健康づくりに向けて～高校、専門学校の専門的な資源の活用とスポーツ活動の実践によって、子育て・幼児教育から高齢者の介護予防まで、発達段階とライフステージに応じた健康プログラムの提供につながる。

【事業のイメージ】
◆専修大学北上高校が現在行っている公開型プログラムのクラブ化
（例）サッカー、レスリング、体操、陸上競技、卓球等
※現在も小学生、中学生がそれぞれの活動へ参加している
※将来的には、北上市内中学校の部活動等との連携や、より専門性のある指導が受けられる場としての受け皿にもつなげていく
※ジュニアばかりでなく、社会人等（ＯＢチームのクラブ化・公益化）にもつなげることで、世代をつなぎ、スポーツをする、スポーツを支える仕組みをつくっていく
※文化部の展開など、スポーツの枠を超えた地域と学校の連携につなげていく
◆専修大学北上福祉教育専門学校での学び・指導者を活かした地域向けプログラムの提供
※介護予防教室、幼児向けあそびの学校の開催をしながら、運営に関するノウハウを蓄積していく
※介護予防や子育て支援などのボランティア養成など、地域における人材育成等も含め、活動を進めながら可能性を拡げていく
◆将来的には専大北上高校のスポーツ専攻での実習先にもつなげる
※スポーツをするばかりでなく、支える側の実践も可能なコースを設置し、多様なスポーツの関わり方を学べるカリキュラムを構築する

Q「ＳＶきたかみ」の「ＳＶ」は何の略ですか？
A「Ｓｐｏｒｔ　Ｖｅｒｅｉｎ」でドイツ語で「スポーツクラブ」という意味で、「総合型地域スポーツクラブ」は、日本国民の健康や生き甲斐づくりを行うため、生涯スポーツ社会の実現にむけて1995年から文部科学省が提唱し実施しているものです。

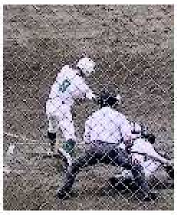
専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
℡0197－63－2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp
メディア委員長：高橋柚樹
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・藤原悟

第103回全国高等学校野球選手権岩手大会

専大北上５－６盛岡三

湯淺青空２点本塁打放つ　長島暖和適時三塁打放つ



ライトフェンス直撃の適時三塁打を放つ長島暖和選手

２回表　１死一塁　左中間へ２点本塁打を放つ湯淺青空選手

７月９日（金）（県営球場）
▽１回戦

専大北上	０	２	２	０	０	０	０	１	０	５
盛岡三	３	０	２	１	０	０	０	０	×	６

（専）梶川塁、遠藤海陸、長島暖和－岩波龍之介、川上隼人
（盛）鷹觜、下谷地、鷹觜－小柳
▽本塁打
湯淺（専）及川（盛）
▽三塁打　長島（専）

【評】
２回表、湯淺青空（商３年）（仙台・郡山中出身）が２点本塁打をレフトスタンドへ放ち、３回表には２死二塁から、長島暖和（普３年）（神戸・西落合中出身）が右越え三塁打を放ち、１点リードしたが、４回に１点を奪われた。
８回に好機がめぐってきて、１点差に詰め寄り、なおも２死満塁になり、打席には代打の高橋麗温主将（普３年）（神奈川・愛川中原中出身）が振りぬいた打球は内野ゴロで反撃は出来なく、１点差で惜敗した。

高橋麗温主将コメント
１点の重みを感じた。チームメイトには感謝しい。盛三には勝ち続けてもらいたい。

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
Tel0197−63−2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp
メディア委員長：高橋柚樹
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・藤原 悟

第103回全国高等学校野球選手権岩手県大会 コロナ感染予防対策をしながら無事開会式行われました

令和３年７月７日（水）午前１０時から岩手県営球場で第１０３回全国高等学校野球選手権岩手県大会開会式が行われました

新型コロナウイルス感染予防の為、球場内一周の行進でなく
センター後方からピッチャーマウンド前までの行進で開会式が行われました

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
℡0197－63－2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp
メディア委員長：高橋柚樹
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・藤原 悟

岩手県立大学見学会・模擬講義受講　普通科特進コース２年生・３年生

7月5日（月）

　7月5日（月）普通科特進コースの2年生、3年生35名は岩手県立大学キャンパス見学会に参加してきました。今回の見学会では、県立大学の施設はもちろん、模擬講義や岩手県立大学の学部や建学の理念等も知ることができ、今後進路選択する上で参考になりました。以下、今回紹介いただいた学部と建学の理念は次の通りです。

　岩手県立大学は、看護学部、社会福祉学部、ソフトウェア情報学部及び総合政策学部の４学部からなる４年制大学と、盛岡短期大学部及び宮古短期大学部の２つの短期大学部を擁する大学です。

　岩手県立大学の建学の理念は「自然」「科学」「人間」が調和した新たな時代の創造を願い、人間性豊かな社会の形成に寄与し、深い知性と豊かな感性を備え、高度な専門性を身につけた自律的な人間を育成することを目指している大学で、「地域に根ざした「実学・実践」による教育・研究や、地域貢献活動等を推進しています。

【大学の基本的方向】

▼豊かな教養の修得と人間尊重の精神の涵養

　幅広い教養を身につけ、互いの人格を尊重する「豊かな教養の修得と人間尊重の精神を涵養する大学」

▼学際的領域を重視した特色ある教育・研究

　様々な課題を的確に捉え、幅広く対応する能力を身につける「学際的領域を重視した特色ある教育・研究を行う大学」

▼実学・実践重視の教育・研究

　応用分野や実社会での実際的教育・研究を重視した「実学・実践重視の教育・研究を行う大学」

▼地域社会への貢献

　地域社会と密接に連携し、教育・研究の成果を広く還元する「地域社会に貢献する大学」

▼国際社会への貢献

　国際的な教育・研究の交流拠点として、多様な国際交流を積極的に行うとともに、国際的に活躍できる人材を育成する「国際社会に貢献する大学」

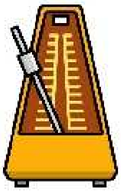
専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
℡0197－63－2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長：高橋柚樹
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・藤原 悟

第５９回県吹奏楽コンクール中央地区大会

専修大学北上高等学校「金賞」県大会出場



第59回県吹奏楽コンクール中央地区大会が7月3日（土）4日（日）の2日間、北上市さくら通りの市文化交流センターさくらホールで開催されました。

新型コロナウイルス感染防止の為、入場を出演者1人当たり家族2人まで限定し、観客を入れ替えながら実施されました。

本校吹奏楽部は7月3日（土）出場し、見事「金賞」を獲得し、8月7日（土）から8日（日）盛岡市の県民会館で開催される県大会へ出場します。

【金賞】
専修大学北上高等学校
黒沢尻北高等学校
花巻北高等学校
【銀賞】
花北青雲高等学校
花巻東高等学校

本番前のリハーサル

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
℡0197－63－2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp

メディア委員長：高橋柚樹
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・藤原 悟

第６６回全国高校野球選手権岩手県大会

専大北上軟式野球優勝
２大会ぶり２１度目の優勝

専大北上ニュース

専修大学北上高等学校
℡0197－63－2341
http://www.senshu-u-kitakami.ed.jp
メディア委員長：高橋柚樹
メディア委員会担当
吉田俊哉・佐々木文弥・藤原悟

第６６回全国高校野球選手権岩手県大会

専大北上軟式野球優勝
２大会ぶり２１度目の優勝

6月26日（土）～6月29日（火）（岩手県営野球場）

▽1回戦
盛岡一
020200403　11
000110000　2
一関一
（盛）広田、戸羽、是永－千葉
（一）鎌田－遠藤
▽本塁打　千葉（盛）
▽三塁打　赤坂（盛）
▽二塁打　千葉、多田（盛）
久保田（一）

▽準決勝
盛岡一
0000000　0
0002032　7
専大北上（7回コールド）
（盛）戸羽、是永－千葉
（専）佐藤瑠聖、岡本歩武
－菊池恋
▽二塁打　千葉（盛）
佐々木翔空（専）
藤田陽人（専）

▽準決勝
盛岡商業（延長10回）
0200000000
0000000020
黒沢尻工
5　7
0　2
（盛）田村－山口
（黒）髙橋－太田代
▽三塁打
立花、福田（盛）、太田代（黒）、立柳（盛）

▽決　勝
盛岡商業
000000000　0
2210000×　5
専大北上
（盛）田村－山口
（専）佐藤瑠聖、岡本歩武
－菊池恋
▽三塁打
菊池恋（専）、岡本歩武（専）、小田島悠大（専）
杉本結（専）

（評）専大北上は1回裏1死三塁で加藤伯選手（商3年）（和賀東中出身）の適時打等で2点先制。2回裏には岡本歩武選手（商1年）（湯本中出身）の左中間三塁打などで2点を追加。

先発の佐藤瑠聖投手（商3年）（和賀東中出身）は7回を1安打無失点と好投。救援の岡本歩武投手も無失点に抑え、2大会ぶり21度目の優勝に貢献した。

専大北上軟式野球部は、7月27日（火）～28（水）仙台市で行われる、岩手、宮城、福島代表との東東北大会に出場する。優勝すると、8月25日（水）開幕の全国選手権（兵庫県・明石トーカロ球場）に出場する。軟式野球部員の活躍を期待したい。